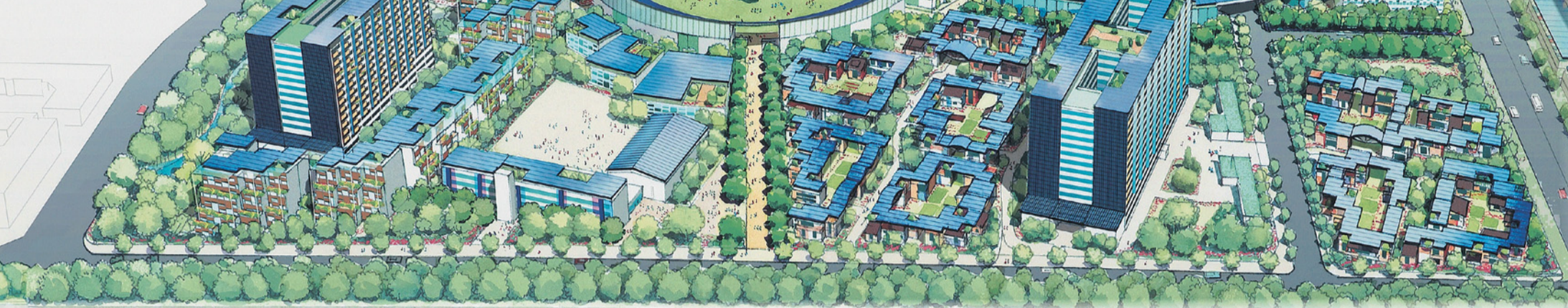


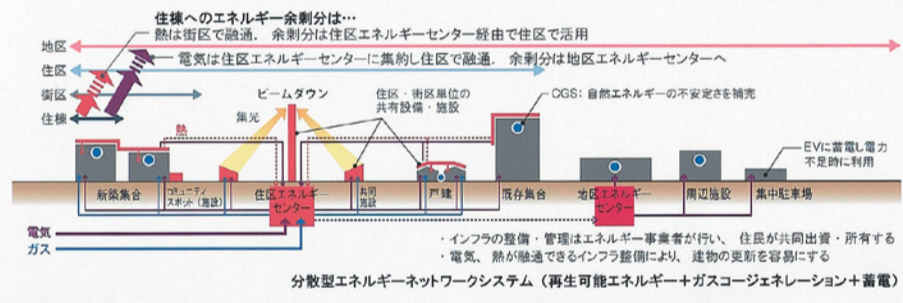
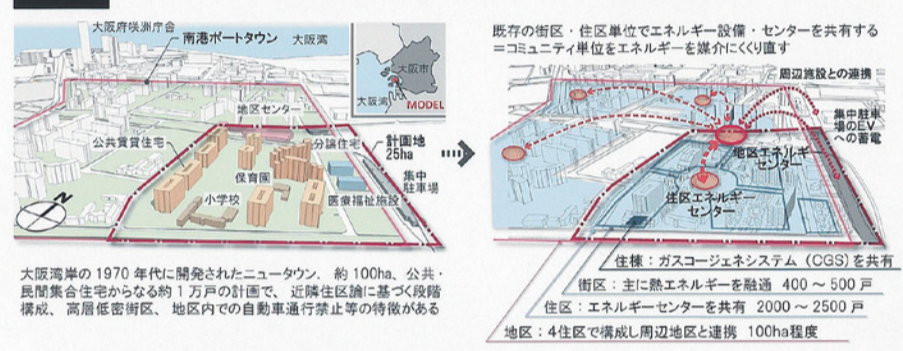
アマスコトナク

太陽エネルギーをアマスコトナク活用し
エネルギーを創出する街・建築へ
新たな自立型コミュニティの創出へ

街をいかにつくるか、
20世紀につくられた街は、特定の家族モデル・ライフスタイル・社会経済を前提としていた。それらは変容し、街はゆきづまっている。
そこに住む一人ひとりのライフスタイル、ライフステージの集積が、街づくりに反映される仕組みが必要だ。
この街では分散型エネルギーシステムを全住民が共有する。エネルギーの収入・資産を用いて、住民の多様なニーズ・要望を反映させた共同施設をコミュニティが所有し、運営していく。
そこに住む人々がつながり、街を懐かしみ、生きるために。
本道の豊かさを手に入れるために。



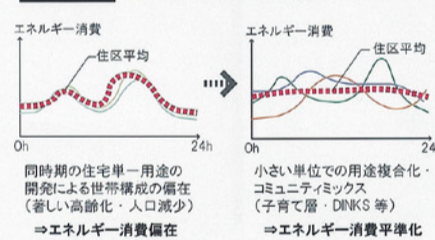
Unit & Network エネルギーシステムの段階的構築によるエネルギーの安定供給とコミュニティの再編成



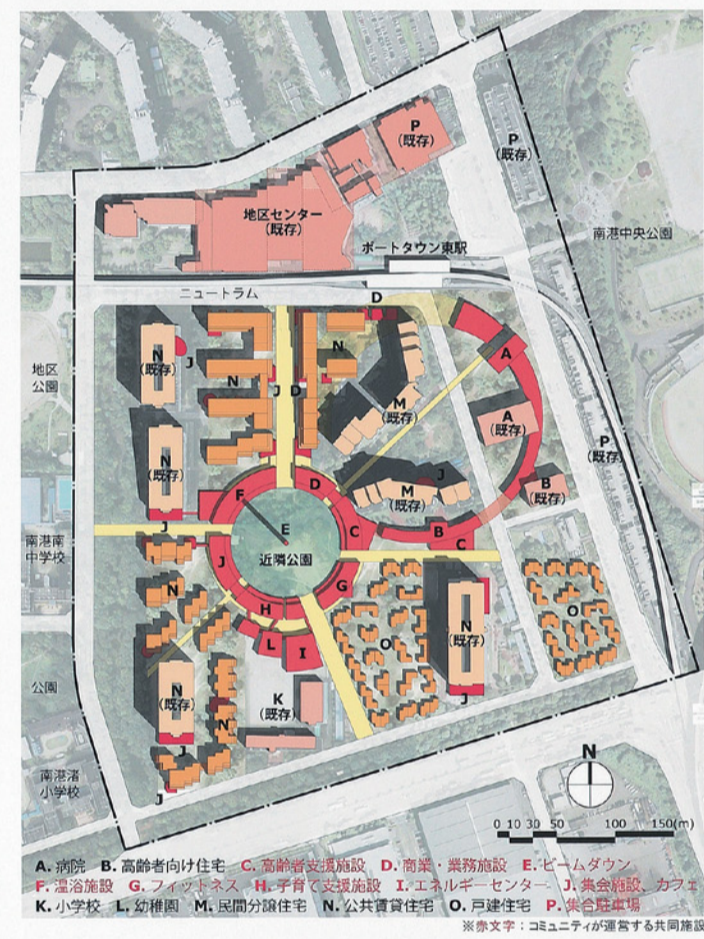
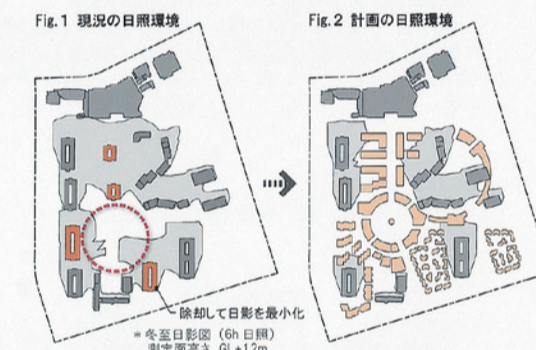
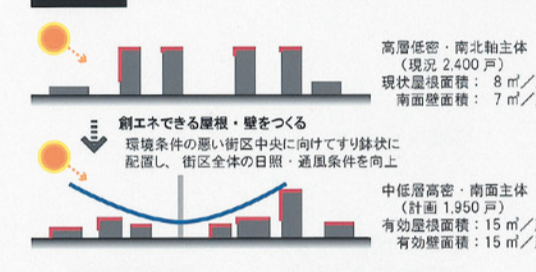
Management エネルギー設備の共有と創エネ収入によるコミュニティ形成と持続的運営



Land use 用途複合・コミュニティミックスによるエネルギー消費の平準化

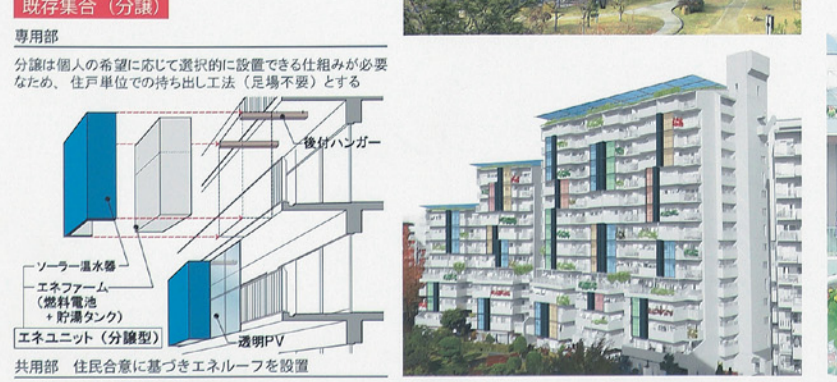
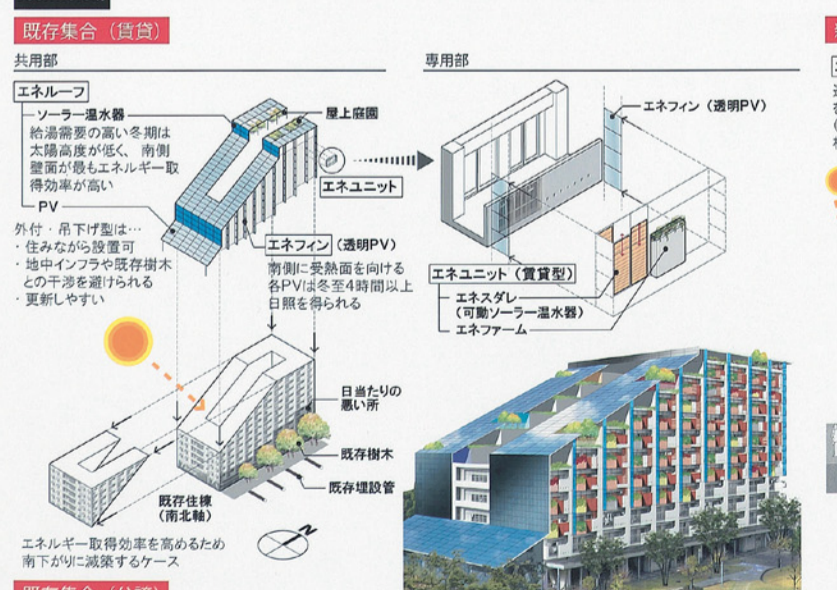


Density & Form 自然エネルギー利用を最適化する配置計画

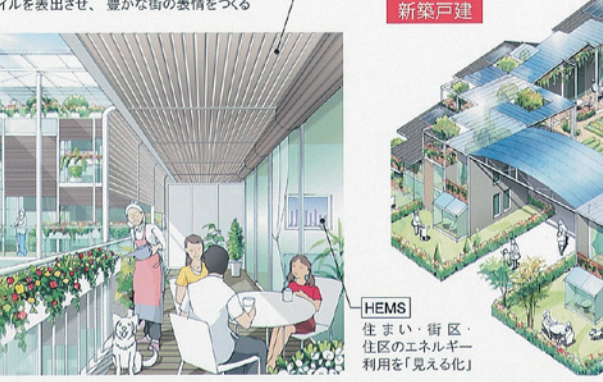
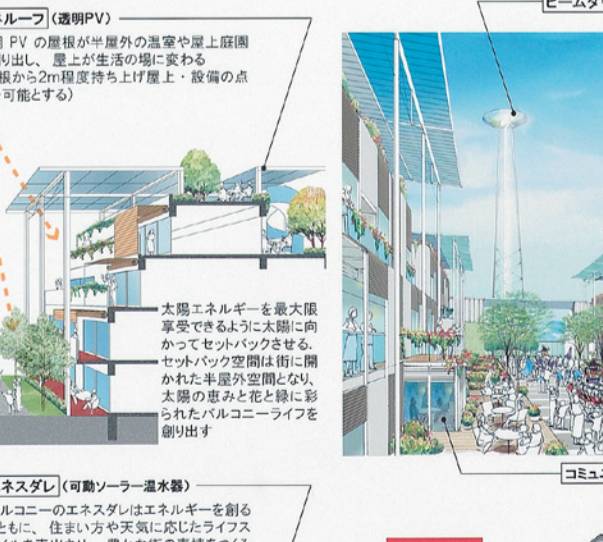


全 1,950 戸のネット・ゼロ・エネルギー化 + 220 戸分のエネルギー創出* コミュニティによる共同施設等の運営に活用 コミュニティは自立し、アマスコトナク 魅力的に変貌していく

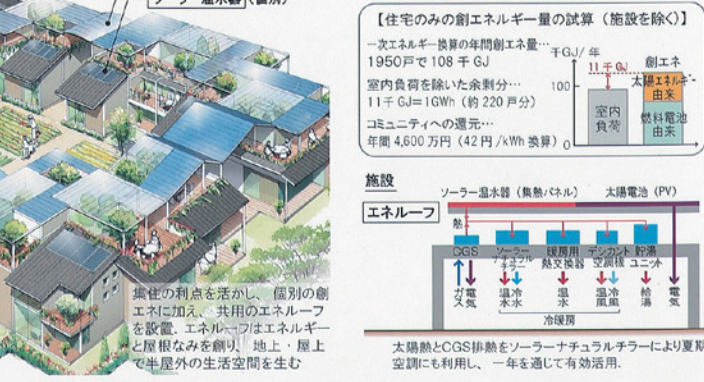
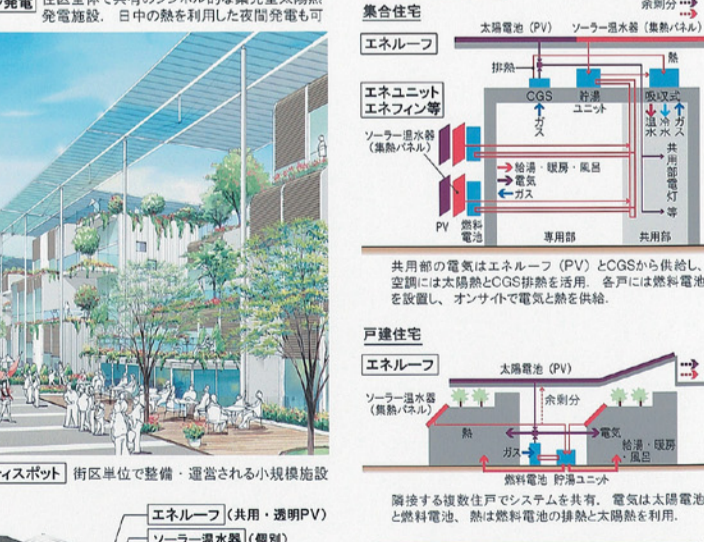
Design & Technology 太陽のエネルギーをアマスコトナク享受する 建築の技術・形態・ライフスタイル



新築集合・施設



設備システム



*施設を除く住宅のみの試算。42円/kWh換算で約4,600万円/年。集合住宅で約220戸分のエネルギー量。(下記参照)